







# あつまれかりやっ子

○ 応募はこちらから 簡単にできます!



■数量機▲申込フォーム









# 第32回すまいる愛知住宅賞 県知事賞受賞! 活躍する2人の若手-級建築士



1 - 1 Architects 一級建築士事務所 (松栄町)

右から 神谷 勇机さん(35) にしかわ しょういち 石川 翔一さん(35)

#### 地元も同じで、幼なじみ

幼なじみの2人は、小中高と同じ学校に進学しました。大学進学以降は別の道に進み、神谷さんは民間企業や設計事務所で住宅を中心に幅広い分野の設計に携わった後、ジンバブエの建築隊

員を経験し、石川さんは公共施設やビルなどの大規模建築に携わり、それぞれ建築の知識や技術を身に着けました。あるプロジェクトでチームを組むことになった2人は、小学校のころ「1年1組」で同じクラスだったことから、「1-1 Architects」というチーム名で出展しました。その作品が賞を獲得したことを機に独立を果たし、その後も数々の賞を受賞しました。

## 全35作品の中から選出された作品 「House OS 3つ屋根の下」

「今の仕事は、お客様と直接対話することで、お客様の人柄に触れることができるので、とても楽しい」と話す石川さん。ゆとりと安らぎのある優しい空間づくりを実現した建築を表彰する「すまいる愛知住宅賞」で最優秀の県知事賞を受賞した作品「House OS 3つ屋根の下」は、熱帯植物の栽培を行うお客様の要望に寄り添いながら、市街化調整区域が含まれる「宅地」「農地(隣

接あり)」「農地(隣接なし)」という3つの土地の特徴を巧みに生かした建築が高く評価されました。

### 刈谷のまちづくりに貢献したい

「建築を通じて、色んな人がまちに関わる社会を作りたい」と話す神谷さん。 「将来的には刈谷のまちづくりにも関わり、街中にある小さな空きスペースを生かして店舗を建築するなど、一人一人の夢を実現し、刈谷のまちに貢献したい」と熱く語りました。若い2人のさらなる活躍に期待です。



▲House OS 3つ屋根の下